

求むInnovation Partners!!

イブニング サロンNEWS

2010 4/23 第17号
(年6回発行)

イブニングサロン公式サイト

<http://www.innovationpartners.jp/nonagase/evening.htm>

発行

イブニングサロンNEWS」を発行する会
事務局・東方通信社
TEL: 03-3518-8844



同社のLEDデバイス

自動車機器製品、電子機器製品を生産しているスタンレー電気(株)は、1920年創業の老舗メーカー。社名は探検家ヘンリー・モートン・スタンレーに由来している。東証一部に上場し、世界中に拠点を展開する有力企業だ。

同社のグループビジョンは「光に勝つ」。これは不可能なことでも挑戦していく同社の気風を表している。

スタンレー電気(株)

「光に勝つ」をモットーに 挑戦し続ける老舗メーカー

同社の主力商品であるLED(発光ダイオード)は寿命が白熱電球に比べてかなり長く、構造が簡単なため大量生産が可能。また、不要な紫外線や赤外線を含まないため、文化財などの照明に最適である。環境にやさしく、エネルギー効率がいいため、さまざまな分野で浸透している。

同社では、このLEDを未来に生かそうとユニークな研究・開発を進めている。太陽光を再現するLEDもそのひとつ。これはLEDに複数の蛍光体をブレンドして、さまざまな色温度を持たせ、太陽光を再現するもの。朝日、夕日の光で快眠や健康的な生活を送れるという。

また、神奈川大学松本研究室と共同でホタルの光を研究。光る生き物たちは体内に「ジオキセタン構造」を作り出し、これを自ら破壊することとで、発光させている。同社では人工的に作った「ジオキセタン構造」を破壊して光を発生させることに成

環境にやさしく、エネルギー効率の良い 次世代デバイス技術が集合!!

4月23日(金)、第26回目の「新都心イブニングサロン」が開催される。今回のテーマは「新しいデバイス技術」。環境にやさしく、エネルギー効率が優れているLEDや太陽電池は次世代技術の中心として、さまざまな研究や応用が進められている。今回登場する企業のなかには、世界的なシェアを持つところもあり、要注目だ。

功させている。「熱が出ない」「電力が不要」というメリットを活かして医療分野や、人に優しい「癒しの光」としてさまざまな使い道が期待されている。

T153-8636

東京都目黒区中目黒2-9-13

TEL03-3710-2222

<http://www.stanley.co.jp/>



自動車レースSUPER GTに参戦するチーム国光の
スポンサーも長年にわたり務めている

技術力の高さを生かし 世界シェアを持つまでに成長

(株)エヌ・ピー・シー

太陽電池の市場は急激に拡大しており、それに伴って製造装置市場も毎年大きく成長している。そんななか業績を伸ばしているのがエヌ・ピー・シーだ。同社は、太陽電池を製造する過程で必要な「モジュール工程」の製造装置で世界シェア46%を誇っている。シャープ、京セラ、三洋電機といった大手メーカーを含め、国内外の太陽電池メーカー約200社のうち130社近くを顧客にし、07年には東証マザーズに上場するほどの成長ぶりだ。



同社の開発工場

入社したが、そのときの経営状態はすでに火の車だったという。

その後、エヌ・ピー・シーの設立に携わり、93年に社長に就任。食品の真空パックなどに使われる真空包装機を主に軸に、リスクが高いものには手を出さず、手堅く経営を行ってきたという。

あるとき、真空包装機の技術力が認められ、大手メーカーから太陽電池製造装置のひとつ「真空ラミネーター」の発注を受けた。これがキッカケで94年から太陽電池の分野にも参入し、結果、業績は右肩上がりに成長していった。

同社では開発、設計から製造、そして販売、サポートまでをすべて自社で行なっているため、顧客のニーズを直接、開発に反映させることができている。これが、大きな強みとなっている。今後も眼が離せない優良企業である。

TEL 116-0003

東京都荒川区南千住

1-1-20

TEL 03-3802-5041

<http://npcgroup.net/>

世界初の有機EL照明 専門メーカーとして船出!!

Lumiotec

有機EL照明は、薄くて、軽く、紫外線が出ないことに加え、水銀を使用せず、電力効率も高い。まさに環境に優しい次世代型照明といえる。

Lumiotecは、この有機EL照明を専門的に製造する世界初のメーカーとして、三菱重工業、ローム、凸版印刷、三井物産、山形大学大学院理工学研究所有機デバイス工学専攻の城戸淳二教授の出資によって08年に設立された。

設立は浅いものの、高輝度化と長寿命化を両立させる素子構造の開発技術や、材料の利用効率を格段に高める技術を持ち、米沢市の生産工場にパイロット量産ラインを構築している。



環境に優しい有機EL



同社の有機ELパネルのサンプルキット

この2月からは、145mm×145mmサイズの照明用有機ELパネル、コントローラ、ACアダプタの3点からなるデザインサンプルキット（価格は8万円）の出荷を開始。既存照明の代替だけでなく、有機ELパネルの幅広い用途への応用や、新たな需要開拓の可能性を追求している。7月には年間4万枚規模の生産を開始し、13年までに商業ベースの量産出荷を展開したい考えだ。

TEL 062-1128

山形県米沢市八幡原

5-4-49-8

TEL 0233-29-0725

<http://www.lumiotec.com>

時計加工業が C B N 工具でブレイク!!

協和精工(株)

協和精工は、腕時計の加工業として63年に設立。早い時期にリューズ穴の加工用の段付きドリルを独自に開発し、加工時間の短縮や精度を飛躍的に高めることに成功していた。

00年、自社ブランド「K Y O W A」のエンドミルを販売したことがキッカケとなり、工具メーカーとして大きく飛躍。

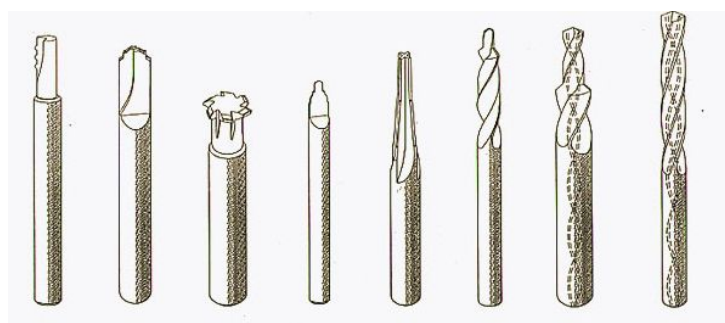
さらに02年には、立方晶窒化ホウ素(c B N)小径工具「アタックスミス」を販売。c B N工具としては初めて刃径が1ミリ以下のものを開発し、イッ気ブレイクすることになった。

c B Nはダイヤモンドに次ぐ硬さがあり、耐摩耗・耐振動・耐温度をクリアできる素材。「アタックスミス」の登場で、高速切削や直彫り加工が実現し、加工時間の短縮、ドライ加工が可能になった。製品化までには、さまざまな課題があったが、東京電機大学や秋田県工業技術センターと共同研究を進め、製品化に成功した。

同社では、大手企業からの追随を引き離すためにも、①低価格②小ロット対応③短納期を掲げている。事実、最小2本からの小ロットに対応し、見積もり

も依頼されてから4時間以内
に回答。納品も7日〜14日で行
ってしまおうというスピード
ぶりだ。
鈴木耕一社長の高い技術、
開発にかける情熱が実を結ん
だようだ。

秋田県雄勝郡羽後町林崎字三
ツ盛34-1
TEL 0183-92-4509
<http://www.kyowaseiko.co.jp/>



同社の製品群

日本ベンチャー学会

97年に設立された日本ベンチャー学会は、日本のベンチャー企業を牽引してきたパイオニア的存在。「動くベンチャー学会」をスローガンに掲げ、非常にアクティブな活動で知られる。日本で「ベンチャー・ビジネス」という言葉・概念をはじめて提唱した清成忠男氏(法政大学学事顧問・名誉教授)が特別顧問を務めている。

学会には、大学の研究者、起業家、ベンチャーキャピタリスト、企業内ベンチャー、公認会計士、弁護士、弁理士など、多分野からさまざまなエキスパートが参加しており、豊富なノウハウや人脈によって、日本のベンチャー創出・育成に活力を与えている。

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-14-9
早稲田大学シルマンホール9階 902号
TEL:03-5286-1722

<http://www.venture-ac.ne.jp/>

野長瀬教授「モノづくり通信簿」に 「北光金属」が登場(コロンブス4月号)

北光金属は68年に埼玉県志木市で創業。本社が志木市、生産は2カ所、岩代工場(福島県岩代町)とグループ会社の中通貴金属工業(岩手県金ヶ崎町)で行っている。

主に製造しているのはクラッド材料だ。これは「異種金属で覆われた材料のことで、貴金属を有効利用するためにつくられる。接合面が金属結合になっているため、メッキよりも高い強度を持っているのが特徴だ」と齋藤宏通社長は話す。具体的には電気製品や自動車のなかの電



「モノづくり」通信簿をつける野長瀬教授

気部品、モーター製品、スイッチ製品、電飾部品などに使用されているという。

齋藤社長が社長に就任したのは99年のこと。以来、第二創業を目指して奮闘してきたという。「創業者で父の齋藤明のモノづくりにかける情熱を継承しながら、新しい経営スタイルを構築していかうと試行錯誤してきた」と。そこで、齋藤社長が取り組んだのが風土改革とITの導入だった。「風土改革は外部専門化野指導によるプロジェクトチームを編成し、5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、新人事制度構築、品質保障システム構築を行った」という。リーマンショック以後、不況の波が押し寄せてきた。09年9月期は受注の減少により、

営業利益は創業以来、初めてのマイナスに。そこで、同社は現在、海外へのアプローチも視野に入れていくという。「優秀な中国人スタッフを採用したところ、中国ビジネスで成果をあげてくれている」と。はたして同社にとって、中国ビジネスが不況を切り抜ける活路となるだろうか。



内製化した設備でクラッド材料を製造

齋藤宏通社長



北光金属(株)
〒964-0902
埼玉県志木市上宗廟
3-10-1
TEL048-473-6000
<http://www.hokko-metal.co.jp/>

サロン公式サイトで 「ニュース」公開中

第10回新都心イブニングサロンで創刊された「イブニングサロンニュース」



は、新都心イブニングサロン公式サイトおよび発行事務局の東方通信社サイトにてアップされています。第16号までアップしていますので、ご覧下さい。

今後も引き続き、さまざまな角度からニュースを発信していきたいと思っております。新商品や新技術の開発、ご意見・ご要望までふってお寄せください。

★イブニングサロン公式サイト
<http://www.innovationpartners.jp/nonagase/evening.htm>
★東方通信社サイト
<http://www.tohopress.com>
問合せ: TEL03-3518-8844
e-mail: ryot@tohopress.com

月刊「コロンブス」が 元気企業を取材します!!

産業栽培誌・月刊『コロンブス』



(東方通信社発行)には、野長瀬裕二教授の連載コーナーのほか、地元の元



気企業を紹介するコーナーもあります。これまで、さいたま市産業創造財団の江田理事長(04年10月号)やNECパーソナルプロダクツの柴田執行役員(06年2月号)など、イブニングサロンの関係者・参加者たちの取材記事を多数掲載してきました。今後、取材を希望される方はご連絡ください。

問合せ TEL: 03-3518-8844

★イブニングサロンの主な世話人

江田元之 元(財)さいたま市産業創造財団・理事長 / 星野弘志 元埼玉県労働商工部新産業育成課・課長 / 村重嘉文 (株)イーシティ埼玉・取締役会長 / 野長瀬裕二(学)山形大学大学院理工学研究科・教授 / 浜中真人・さいたま商工会議所産業企画部・次長

★主な企画運営委員

山田頼二(財)浜松地域テクノポリス推進機構・事業推進部長 / 江原秀敏 コラボ産学官・常任理事・事務局長 / 古川猛 月刊『コロンブス』編集長(東方通信社) / 根津紀久雄 NPO法人北関東産官学研究会・理事長 / 柴田孝・米沢BNO副代表

「産業栽培度」

